農研機構 サイエンスカフェ

NARO SCIENCE CAFE NARO SCIENCE CAFE NARO SCIENCE CAFE

第40回 2024年12月21日（土）

10:00～11:30（受付開始時間 9:30）

つくば市役所 2階 会議室 202

茨城県つくば市研究学園1-1-1

会場マップ

申込はこちら

主催：農研機構

共催：つくば市

12月1日より申込開始 事前申込制 定員50名

地球温暖化を逆手に取った稲の再生二期作 ―田植え1度で2度美味しい米作り―

講師　中野　洋

（農研機構　中日本農業研究センター　研究推進部　技術適用研究チーム　主席研究員）

博士（農学）。専門は作物学と天然物化学。20年前から「地球温暖化に負けない米作り」をテーマに基礎から応用まで幅広く研究を展開し、これまでに関連の論文や書籍を多数執筆。

近年、地球温暖化の影響によって夏だけでなく春や秋の気温も上昇し、これまでよりも早く稲を田植えしたり、遅く収穫したりすることができるようになり、稲の生育できる期間が長くなってきました。将来的に、気温の上昇は続くと予想され、この期間は一層長くなると考えられます。

稲は、複数年に渡って生育し続ける多年生の性質を持つため、収穫後に切株からひこばえが発生します。稲の生育できる期間が長くなると、ひこばえを栽培・収穫する（1度田植えして2度収穫する）再生二期作が行える地域が国内で増加すると考えられます。

今回は、田植え1度で2度美味しい米が作れる稲の再生二期作について、最新の研究成果を含めて紹介します。

切株から出てくるひこばえ

一期作目の収穫

二期作目の収穫

サイエンスカフェとは？

研究者と市民の皆さんが、身近な場所で、科学の楽しさについて気軽に語り合う場を作る試みです。農研機構の研究者が、農業研究の最先端から身近な話題までわかりやすくお話しします。気軽にご参加いただき、日頃の疑問を専門家に聞いてみて下さい。

農研機構
国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

お問い合わせ先
農研機構中日本農業研究センター広報チーム
☎029-838-8421 ✉ koho-carc@ml.affrc.go.jp
つくば市政策イノベーション部科学技術戦略課
☎029-883-1111 ✉ sts01@city.tsukuba.lg.jp